

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団入団促進デジタル化事業

自治体名 奈良市

消防団名 奈良市消防団

1 事業の目的

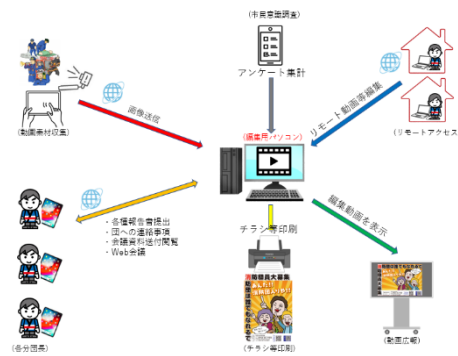
年々減少傾向にある消防団員については本市も例外ではなく、新規団員、特に若年者の獲得が必要であることを踏まえ、消防団員みずからが消防団の良さを発信させるため、団員が中心となり、市民の消防団に対するイメージや意見を広く集め、広報に活かすとともに、団員募集に係る広報素材である動画やポスター等を作成公開し、消防団員が注目を浴びているという自覚と消防団員としてのモチベーション維持につなげることを目的とする。

2 事業内容

消防団員の加入促進にむけて、市民の消防団に対するイメージや意見をもとに、消防団員が加入促進用動画やポスター等を作成し公開するとともに、市民の消防団に対するイメージや意見を広く集め分析し広報活動に活用するため、デジタル化により意見集約を行い、また必要な動画収集等を行うとともに、関係機関等へのポスター配布を実施する。

タブレットを活用し消防団関係報告のデジタル化を推進し、また必要な資料等の送信を行い、ペーパーレス化を図るとともに、関係事務の簡素化を図る。

(デジタル化構図)



(消防団加入促進ポスター)



3 事業成果

加入促進に係るデジタル化として、集合での会議等を最小回数で実施できたことは、今後の消防団運営に非常に参考となるものとなった。

今年度においては、直接的な人員確保につながらなかったものの、動画やポスターを消防団員みずからが作成したことから、次年度の広報体制の基礎となるものであり、また動画等を公開したことにより、団員募集ページへのアクセス数の向上がみられ、また電話による問い合わせが増加したことは、一定の成果と言える。

特に団員や市民へのアンケートにおいて、今後の広報体制を構築するうえで必要な情報を入手できたことは、次年度につながるものであり、併せて消防団への通知や出勤報告のデジタル化、会議のペーパーレス化など当初の目的を達成することができた。

団員がみずから考え進めたデジタル化であり、在団員の意識改革にもつながるものとなったことは事業の成果である。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
広報媒体(動画)	本	2	2	
配布広告媒体	枚	10,000	1,720	
委員会実施回数	回	4	5	
イベント放映	回	1	1	

5 その他参考情報

デジタルサイネージ、奈良市ホームページ、X(旧Twitter)などへ動画を投稿しより市民に伝わるよう、随時公開した。